JOINT STAFF PRESS RELEASE

https://www.mod.go.jp/js/



令和元年7月26日 統合幕僚監部

平成31年度及び令和元年度1四半期の緊急発進実施状況について

1 全般

平成31年度及び令和元年度1四半期の緊急発進回数は246回であり、前年度の同時期と比べて25回減少しました。

推定を含め、緊急発進回数の対象国・地域別の割合は、中国機約73%、ロシア機約26%、その他約1%でした。

2 方面隊別の状況

平成31年度及び令和元年度1四半期の方面隊別の状況については、北部航空方面隊が41回、中部航空方面隊が10回、西部航空方面隊が33回、南西航空方面隊が162回の緊急発進を実施しました。

前年度の同時期と比べて、西部航空方面隊については緊急発進回数が増加し、北部航空方面隊、中部航空方面隊及び南西航空方面隊については減少しました。

3 平成31年度及び令和元年度1四半期の特徴

中国機に対する緊急発進回数は179回であり、前年度同時期と比べて6回増加しました。ロシア機に対する緊急発進回数は65回であり、前年度同時期と比べて30回減少しました。

平成31年度及び令和元年度1四半期は、ロシア機による領空侵犯事案のほか、特異な飛行として計6回公表しました。

推定を含め、中国機及びロシア機の中では戦闘機に対して多く緊急発進を実施しました。

対象期間は、平成31年4月1日~令和元年6月30日です。

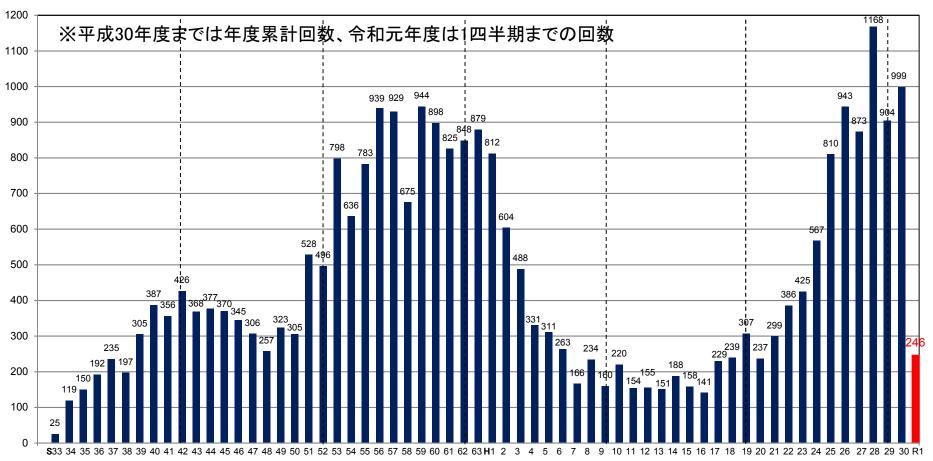
添付資料: 1 年度緊急発進回数の推移

- 2 航空方面隊別緊急発進回数の推移(過去5年間)
- 3 国·地域別緊急発進回数(過去5年間)
- 4 緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例
- 5 平成31年度及び令和元年度における領空侵犯公表事例一覧(1四半期)
- 6 平成31年度及び令和元年度における特異飛行公表事例一覧(1四半期)

年度緊急発進回数の推移

令和元年6月30日現在

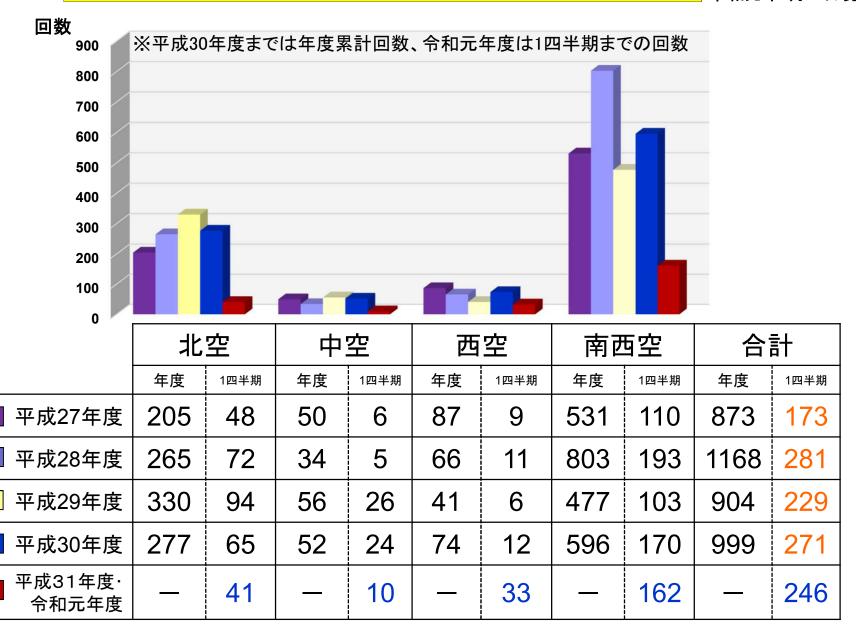
回数



年度

航空方面隊別緊急発進回数の推移(過去5年間)

令和元年6月30日現在



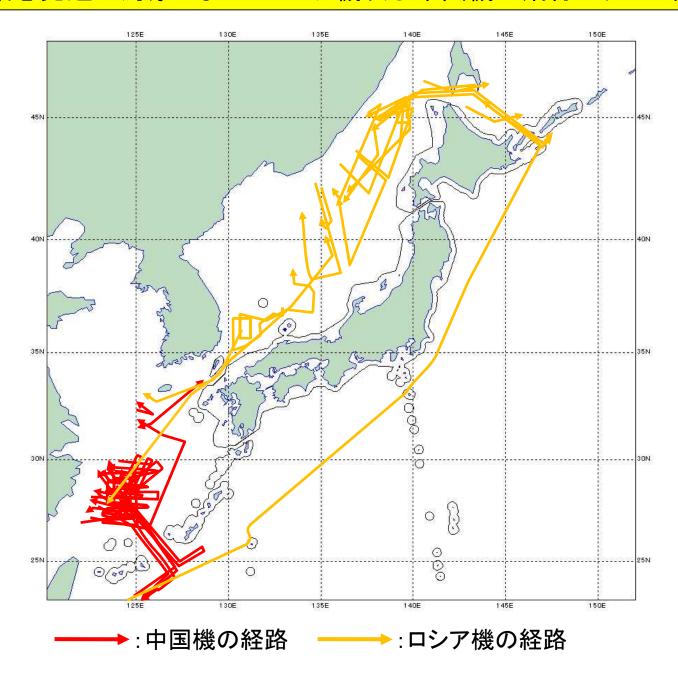
国•地域別緊急発進回数(過去5年間)

令和元年6月30日現在

国·地域	ㅁ氵	ノア	中	玉	台	湾	北朝	月鮮	その	の他	合	計
年度	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期
平成27年度	288	57	571	114	2	0	0	0	12	2	873	173
平成28年度	301	78	851	199	8	3	0	0	8	1	1168	281
平成29年度	390	125	500	101	3	0	0	0	11	3	904	229
平成30年度	343	95	638	173	0	0	0	0	18	3	999	271
平成31年度 令和元年度	_	65	_	179		0		0	_	2	_	246

[※] 国・地域は、推定を含む。

緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例



平成31年度及び令和元年度における領空侵犯公表事例一覧(1四半期)

公表回数	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	△和二年6日20日(士)	ロシア Tu-95 2機	南大東島領空内を飛行	
	令和元年6月20日(木)	ロシア Tu-95 1機	八丈島領空内を飛行	

平成31年度及び令和元年度における特異飛行公表事例一覧(1四半期)

公表回数	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	亚 宁 04年4日4日(日)	中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往	
	平成31年4月1日(月) 	中国 H-6 2機	復飛行	
2	平成31年4月5日(金)	ロシア IL-38 1機	日本海を長距離飛行	
3	平成31年4月15日(月)	中国 H-6 4機	太平洋から東シナ海を長	
		中国 Y-8 1機	距離飛行	***
4	令和元年5月3日(金)	ロシア Tu−142 2機	日本海から対馬海峡を通 過し東シナ海を往復飛行	
5	令和元年5月29日(水)	 中国 Y-8 1機	東シナ海から対馬海峡付 近まで飛行	
		中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往 復飛行	- M.
6	令和元年6月16日(日)	中国 Y-9 1機	東シナ海から太平洋を往 復飛行	